

～地域・家族が出来ること、家族のストレス解消法～



高次脳機能障害は事故や病気による脳障害の後遺症で、障害者は記憶障害・注意障害などの目に見えない多様な症状を隠し持っています。

今回の講演会では、そうした「見えない障害」を持つ高次脳障害者とその家族の、苦難に振り回されながらも、未来に明かりを持ち続けている貴重な体験をナマで話していただきます。そして、高次脳機能障害者に精力的に接しておられる「なやクリニック」の納谷先生に、数々の障害者の実態の紹介と、家族の苦勞、家族のストレス解消にまで具体的に踏み込んでいただきます。

日時 2015年9月26日(土)13時30分～(開場13時00分)
会場 宝塚市総合福祉センター 3階 大ホール(宝塚市社会福祉協議会)
定員 200人 参加費 無料
申込方法 FAX、郵送、メール、電話(裏面参照) 締切 9月11日(金)

● プ ロ グ ラ ム ●

- 13:30 第1部 ①「高次脳機能障害者の症状回復のため、ワカバが取り組んでいるプログラム」
② 当事者・家族の体験談(宝塚市在住のワカバ利用者)グループで、体験・質問等を話し合う
- 14:10 第2部
15:20 休 憩 (10分)
- 15:30 第3部 講演と参加者の質問 納谷敦夫先生(なやクリニック)
テーマ『高次脳機能障害とは、地域・家族が出来ること、家族のストレス解消法』
- 17:00 懇親会 (納谷先生も参加していただける予定)
先着 50人 懇親会費 2,000円(アルコールなし)



☆納谷先生のプロフィール

大阪大学医学部卒
エディンバラ大学医学部研修
大阪府立中宮病院 大阪府健康福祉部長
「なやクリニック」で高次脳障害者の診療開始

医師として大阪府健康福祉部長に携わり、現在は「なやクリニック」で高次脳機能障害者に連日接しておられることから、この症状についての行政のあり方も含めた包括的なお考えをお持ちです。もとより、家族の受ける精神的な負担や、家庭内で起きる変化などについても具体的な事例をご存知で、その解決法についても数々のアイデアをお持ちです。

☆第1部体験談の当事者・家族

・当事者 67歳 男性
4年前、右内頸動脈がつまり、脳梗塞になる。
後遺症として、左上下肢マヒ、右眼失明となる。その後てんかん発作を発症し今コントロール中。

・家族(妻)
夫のリハビリ目的で春に転居。新しい地域で人間関係を繋ぎ、自宅を「サロン」にして、ここを色々な人との交流の場にする夢を、今 着々と進めている。



高次脳機能障害の

理解から支援へ

講演会

なやクリニック

納谷先生の

9/26

土

共催

・ NPO法人

宝塚高次脳機能障害者 共生の会

・ 社会福祉法人

宝塚市社会福祉協議会

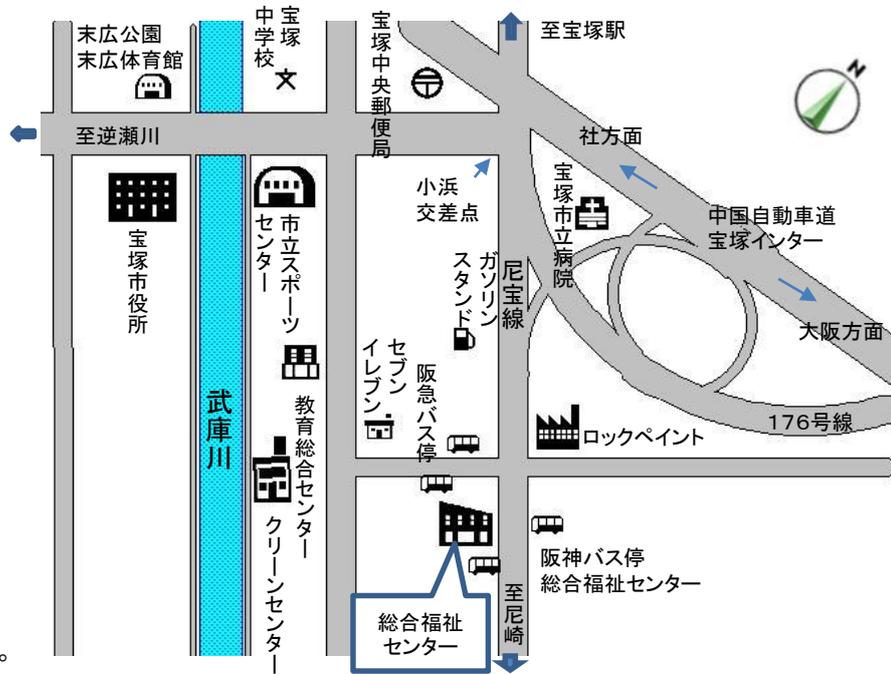
後援

・ 宝塚市

・ 阪神北県民局

宝塚市総合福祉センター案内図

宝塚市安倉西2丁目1-1



* 阪神バスを利用

JR宝塚駅前（2番乗り場）から
阪神尼崎、または阪神杭瀬駅北行きに乗車
「総合福祉センター」下車すぐ目の前。
（宝塚駅より所要時間約15分）

* 阪急バス利用

阪急逆瀬川東口から、総合福祉センター行き
（6番乗り場）に乗車、下車すぐ目の前。
（阪急逆瀬川駅から所要時間15分）
毎時13分発（1時間に1本の運行）

* 駐車場に限りがありますので、公共機関で
お越しいただきますよう、お願い致します。
また、周辺商業施設への駐車もご遠慮下さい。

平成27年度講演会 申し込み用紙（FAX、郵送用） 締切9月11日（金）

参加者 氏名（所属団体・職種、専門資格等）

1部～懇親会・・・参加の場合は○、不参加の場合は×を記入して下さい。
会員・非会員・・・該当のものを○で囲んで下さい。

氏名	1部	2部	3部	懇親会	会員 非会員	所属団体	職種
					会員 非会員		
					会員 非会員		
					会員 非会員		
					会員 非会員		

代表連絡先

氏名

TEL

ご住所

メールアドレス

* 懇親会に参加の場合は参加費2,000円が別途必要です。当日徴収させていただきます。
* 手話通訳・要約筆記が必要な方は、必ず 9月16日（水）までに、お申し込みください。

お問い合わせ・申し込み

地域活動支援センターWakaba（ワカバ）[開所日：火・水・木・金・土 10:00～16:00]
〒665-0034 宝塚市小林5-3-43 エスティ宝塚106号
TEL：0797-69-6523 FAX：0797-69-6524
E-mail：takarazuka@t-wakaba.org